

(共催) 京都大学

(後援) 広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国新聞社

広島京大会主催 市民公開講演会

免疫の老化を知り iPS細胞で免疫を再生する

新型コロナウイルスのパンデミックを通して、私たちは、感染から身を守る

免疫のはたらきが年齢とともに衰えることを改めて実感しました。

この「免疫老化」と呼ばれる現象には、T細胞という重要な免疫細胞をつくり出す臓器「胸腺」のはたらきが、思春期以降に急速に低下していくことが深く関係しています。

本講演では、T細胞の数や働きが年齢によってどのように変化するのかを、ワクチン接種後の免疫応答に着目して明らかにした最近の研究を紹介するとともに、iPS細胞を用いて胸腺の機能を再生する私たちの取り組みについてお話しします。

2025

11/26(水)

17:00-18:00過ぎ

(開場16:30)

ANAクラウンプラザホテル広島
3階オーキッドの間

講師：濱崎洋子（はまざき ようこ）



京都大学iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門 教授
京都大学大学院 医学研究科 免疫生物学 教授

受賞歴：

2010年 第62回 日本細胞生物学会 若手最優秀発表賞

2011年 第3回 京都大学 優秀女性研究者賞（たちばな賞）

2012年 文部科学大臣表彰 若手科学者賞（平成24年度）

2017年 花王科学賞

2024年 日本免疫学会 女性免疫研究者賞

問合せ先 広島京大会事務局

☎ (082) 942-2853 (井上)

✉ hiroshima.kyodai.kai@gmail.com

広島京大会 SNS



入場無料
申込不要